

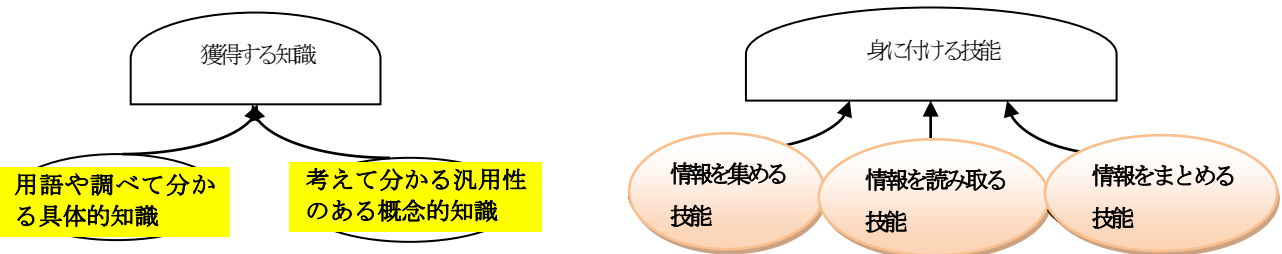
新学習指導要領の下での学習評価の考え方と評価方法等についての解説(社会科編)

新学習指導要領における学習評価については、平成31年3月29日付「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」等を受けて、国立教育政策研究所が現在「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を作成中です。今回は、その参考資料に含まれる内容を踏まえて、各教科等でどのように学習評価を進めていく必要があるか、国算理社において、各教科調査官が解説していましたので、3学期、さらには来年度に向けて参考にさせていただけたらと思います。

○指導と評価の計画の事例

(1) 単元の評価規準作成のポイント

【知識・技能】

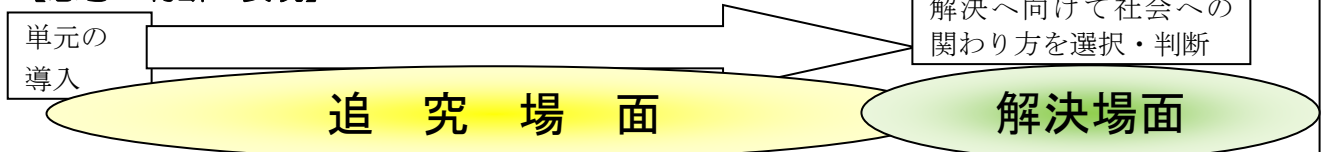


社会科の「知識・技能」としては、「～を調べ、～まとめ、～理解している。」などと知識と技能を関連付けて評価規準を作成することが大切である。そこで、学習過程に沿って、

- ①調べて、必要な情報を集め、読み取り、社会的事象の様子について具体的に理解しているか。
- ②調べたことなどを文などにまとめ、社会的事象の特色や意味などを理解しているか。

という学習状況を捉えるよう、評価規準を作成する。

【思考・判断・表現】



社会科の「思考・判断・表現」については、それぞれを一体のものとして評価規準を作成することが大切である。そこで、学習過程に沿って、

- ①社会的事象に着目して、問いを見出し、社会的事象の様子について考えを表現しているか。
- ②比較・関連付け、総合などして、社会的事象の特色や意味を考えたり、学習したことを基に社会への関わり方を選択・判断したりして、適切に表現しているか。

という学習状況を捉えるよう、評価規準を作成する。

その際、単元によっては、「社会への関わり方を選択・判断する場面」が設定されていない場合も考えられるため、単元の学習活動に応じて適切に設定すること。

【主体的に学習に取り組む態度】

社会科における主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能、思考力、判断力、表現力等を身に付けることに向けて粘り強い取組を行おうとする側面

粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面

- ①社会的事象について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究・解決しようとしているか。
- ②よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしているか。

という学習状況を捉えるよう評価規準を作成する。

①「予想や学習計画を立て」では、学習問題の追究・解決に向けて、見通しをもとうとしている学習状況を捉えるようにする。

「学習を振り返ったり見直したりして」では、自らの学習状況を確認したり、さらに調べたいことを考えようとしたりする学習状況を捉えるようにする。

②「学習したことを生活に生かそうとする」では、それまでの学習成果を基に、生活の在り方やこれからの発展について考えようとする学習状況を捉えるようにする。

なお、②は「社会的な態度」と捉えることができ、社会への関わり方を選択・判断したり、多角的に考えて社会の発展について考えたりする学習場面で表出することが多いため、思考・判断・表現との関連性を踏まえ、設定の有無を含めて評価規準を工夫することが大切である。

あゆみをつけるとして、具体的に項目にすると…

①知識及び技能

- 地理的環境、社会の仕組み、歴史、社会生活についての知識（テスト、評価問題）
- 調べ、まとめる技能（成果物、言語活動、ノート、ワークシート）

技能はテストでは見取れないので、最も狙ってとる場面を仕組む必要がある。

②思考力・判断力・表現力等

- 見方・考え方を働かせ、問いを見出し、考えたことを表現する追究場面（テスト、学習問題に対するまとめをする評価問題、到達度をはかる問題・発言内容）
- 社会への関わり方を選択・判断している解決場面（ノート、ワークシート、評価問題）

③主体的に学習に取り組む態度

- 粘り強さ（積極性、進んで、粘り強く見えるかどうか）
⇒人に相談・アドバイス、調べる、興味・関心の広がりなど
- 調整力（見通し、課題に沿って、今までの学習を生かして）
⇒見比べて変化・強化、熟慮、吟味、最初と最後の変容（なぜ、そうした？それを選んだ？）
- 特に自らの調整が必要となる言語活動場面（自分で決め、調べ、考え、作る活動）

単元ごとではなく、学期を通してこの項目で見取り、ふり返りをして、それらをまとめて判定する

データベースのメリット・デメリット

- 授業で補えない知識の部分が補強できるプリントがすぐに作成できる。
- 宿題、予習のバリエーションが増える。
- 技能を見取るのに十分と思われる問題が入っていない。（5・6年生は）
- プリントでは思考を表現するスペースがない。

テストがあってもなくても自分達で学習内容とリンクしたものを作成する必要あり。だったら買わなくてもいいかも…